



梅沢 政隆  
リポーター



大久保勝男  
リポーター

## 芸術村あーとびる麦生が開館

あーとびる麦生開館 4月7日



展示作品を紹介する熊谷理事長

芸術村あーとびる麦生が本年度の営業を開始しました。入場無料で、絵画や写真などの芸術作品が展示。さまざまな企画展も行われています。熊谷法子理事長は「何事もなく15年目を迎えることができました。多くの人に知ってもらい、訪れてほしいです」と思いを語りました。

## 歌と食で交流

一般介護予防事業「うたごえカレー喫茶」 3月27日



踊りも交えて楽しむ参加者

総合福祉センターでうたごえカレー喫茶を開催しました。約70人が参加し、懐かしい曲や歌声喫茶の定番曲を合唱。カレーと一緒に食べ、交流しました。下坪綾子さんは「久しぶりに大きな声を出して楽しめました。参加して本当によかったです」と満面の笑みを浮かべました。

## 元気に泳ぐ鯉のぼり

鯉のぼりフェスティバル 4月17日



鯉のぼりが上がり、みんなでばんざーい！

福祉の村で鯉のぼりフェスティバルが開催され、13カ所の保育園や認定こども園から約180人の園児が参加。園児たちが掛け声に合わせて綱を引くと、40匹の鯉のぼりが大空に舞い上がりました。参加した柏木尚太さんは「青い鯉のぼりがカッコいい！」と目を輝かせました。



八木沢万寿美  
リポーター



小渡 正利  
リポーター



大石 純夫  
リポーター

## 防災船を更新

新防災船「ちかびさんりく」就航 3月22日



船の前で記念撮影する米内さん

久慈国家石油備蓄基地が火災や油漏れなどの非常時に対応する新防災船のお披露目式を行いました。約30年使用した防災船を更新したもので、市内の小学生を対象に船名を公募。384点の応募の中から、侍浜小学校2年生の米内華奈穂さんの「ちかびさんりく」が選ばれました。

## 順調に成長

久慈育ち琥珀サーモン初水揚げ 4月11日



船から丘に揚げられるギンザケ

事業化3年目を迎えた久慈育ち琥珀サーモンの本年度初水揚げが行われました。久慈湾に設置されたいけすで順調に成長した1,500尾、約1.6トンのギンザケを水揚げ。市内外のスーパーなどで販売されました。久慈育ち琥珀サーモンの水揚げは、7月下旬まで続く予定です。

## 消防団が新体制に

消防団辞令交付式 4月1日



久慈市消防団幹部の皆さん

久慈市消防団幹部が任期満了に伴い新体制となり、廣崎康一団長が再任しました。防災市民センターで辞令交付式を開催。廣崎団長は「一致団結し、融和を図りながら活動に取り組んでいきます」と意気込みを語りました。幹部の任期は、令和10年3月31日までの4年間です。



1/歴通路広場でチョコバナナを味わうきょうだい 2/駅長を見つけるともらえる駅長マンシールが大好評 3/AMA CHEERによるお菓子まきに多くの子どもたちが参加 4/友好都市の鯉ヶ沢町などのスイーツ販売に列をなす来場者

## 山火事予防の意識を高めよう

山火事防止自動車パレード出発式 4月10日



アンパーホールから巡回へ向かう消防車両

山火事防止自動車パレード出発式が開催され、25台の車両が5班に分かれ管内市町村を巡回。火の不始末やたき火などに注意するよう呼びかけました。3月1日から5月31日までの山火事防止運動月間に合わせ、防災無線での呼びかけや山間部の巡回などを行っていきます。

## そびえる桜を見に！

山根一本桜トレッキング 4月19日



一本桜の前で記念撮影

山根市民センターが、山根一本桜トレッキングを開催し、37人が参加。植物講座や山菜探し、会話を楽しみながら、3kmの道のりを約1時間半かけて歩きました。残念ながら開花には少し早く、参加者はまた来ることを約束し、空にそびえる蕾の一本桜を楽しみました。(大久保)



# まちのわだい

## 感謝を込めて開催

道の駅くじやませ土風館16周年感謝祭 4月13、14日

道の駅くじやませ土風館が、16周年感謝祭を開催しました。1日目は恒例の餅まき、2日目はAMA CHEERによるお菓子まきでイベントがスタート。風の館多目的ホールでは、久慈保育園の園児や久慈東高校チアダンス部などがダンスを披露し、会場を盛り上げました。駐車場や歴通路広場にはグルメ屋台やキッチンカーが並び、友好都市のスイーツも販売。春の陽気の中、グルメを楽しむ人で溢れました。

イベントを企画した、久慈市観光物産協会の廣内留美事務局長は「新しく企画した駅長マンシールや友好都市のスイーツ販売が好評で、昨年よりも多くの人に来ていただきました。友好都市との交流は、定期的に企画していきます」と語りました。

## 春の風物詩

平庭高原白樺樹液採取体験会 4月21日



アミノ酸が豊富で、料理や化粧品に利用される樹液

白樺樹液採取体験会が開催され、約30人が参加。白樺から採取したばかりの樹液を味わいました。体験会を開催した、白樺樹液生産組合の清水京子さんは「地域の宝である白樺や樹液の効用について知ってもらい、白樺林を大切にしてほしいです」と思いを語りました。

## 旧暦ひな祭り企画が大盛況

吊るし飾りなどの作品展示 4月11日



作りの良さに、感心して展示を眺める来場者

夏井市民センターで旧暦のひなまつりに合わせ、つるし飾りや持ち込み企画で作成した作品などが展示されました。町内の15人が丹精込めて作り上げた作品が、和室いっぱいに展示。町内外からたくさんの方が訪れ、素晴らしい作品の数々に感嘆の声が飛び交いました。(梅沢)